

## 80 歳以上の部 NPO・ボランティア部門

受賞者： よしなが 吉永 かおる 馨 (93 歳)

NPO 法人仙台敬老奉仕会 理事長

### 日本にボランティア文化を



吉永氏は、東北大学医学部の教授であった時、学会で渡米し、現地の介護施設で多数のボランティアが入居者を訪ねて寄り添い、寂しさや見捨てられ感を支えている姿を目の当たりにし、この制度をぜひ日本にも取り入れたいと感じた。

大学を定年後、ある病院の院長に就任し、病院ボランティアを導入した。その後、病院より介護施設のほうがボランティアを必要とすることに気づいたが、当時の介護施設は家族以外の市民が病室に出入りすることを禁じていた。

そこで数人の友人と共に「仙台敬老奉仕会」を創設し、欧米型寄り添いボランティアの育成に取り組んだが、当時の施設はボランティアを受け入れなかった。研修会や文書などで理解の促進に努め、3 年後に 1 つの施設が受け入れたことをきっかけに、受け入れ施設が少しずつ増えたが、いまだに拒絶する施設が多い。そこにコロナの大流行が始まり、ボランティアは自粛せざるを得なくなった。

現在は、コロナ後に備えて特養や自治体にアピールを続け、今後大きな発展が期待される。

欧米では高校生は 40 時間のボランティアが正課になっている。介護施設のボランティア制度は当然視され、それがない施設は認可されない。市民もボランティアをするのが当たり前とし、ボランティアの実践を生きがい、喜びと感じ、一度始めると辞めることはない。日本も 2017 年から地域共生社会の創生を掲げており、欧米のボランティア制度を参考にしている。吉永氏は今後も欧米に引けを取らないボランティア文化が日本に定着するよう意気込んでいる。

推薦者： 加藤 邦夫 元医療法人徳洲会仙台徳洲会病院 健診センター健診担当医